

平成20年度

重点施策別予算の概要

平成20年2月15日
財 政 課

目 次

○「教育と人づくりの岡山」の創造	
・子育て支援プログラム	1
・子ども教育プログラム	1
・青少年プログラム	2
・文化プログラム	3
・国民文化祭プログラム	3
○「安全・安心の岡山」の創造	
・安全・安心まちづくりプログラム	4
・暮らしと交通の安全プログラム	4
・災害対策・危機管理プログラム	5
・健康・医療プログラム	6
・福祉プログラム	6
・水と緑プログラム	7
・地球環境プログラム	7
・都市・農村景観プログラム	8
○「産業と交流の岡山」の創造	
・地域産業プログラム	9
・新産業プログラム	9
・戦略的企業立地プログラム	10
・観光プログラム	10
・農林水産業プログラム	10
・就労プログラム	11
・交通基盤プログラム	12
・ユビキタス実感プログラム	12
・まち・むら活性化プログラム	12
・国際化プログラム	13
○中四国州推進プロジェクト	14
○夢づくり県政の推進等	14
○その他	15

平成20年度重点施策別予算の概要

●印のついている事業については、財政課ホームページに「重点化事業調書」を掲載しております。
 財政課ホームページURL (<http://www.pref.okayama.jp/somu/zaisei/zaiseiy.htm>)

(単位：千円)

分類	事業名	平成19年度 当初予算額	平成20年度 当初予算額	説明
1. 基本戦略：「教育と人づくりの岡山」の創造 <戦略プログラム：子育て支援プログラム>				
● C E	子育て応援事業 《子育て支援課》	489,587	587,891	【将来を担う人づくり等関連】 放課後対策の充実や、地域子育て支援拠点活動の推進、「岡山子育て応援宣言企業」の登録推進などにより、地域、企業等との協働を図りながら、子どもを健やかに生み育てる環境の整備を促進する。
E	乳幼児医療対策費 《健康対策課》	1,212,237	1,027,661	【将来を担う人づくり等関連】 乳幼児の健康増進を図るため、乳幼児医療費公費負担制度を設ける市町村に対して補助する経費
● C	児童虐待防止事業 《子育て支援課》	3,640	8,254	【将来を担う人づくり等関連】 児童虐待防止対策を強力に推進するため、市町村職員の資質向上や、児童相談所における被虐待児童やその家族への適切な対応を推進する。
● C	安全で安心な妊娠・出産支援事業 《健康対策課》	0	11,276	【将来を担う人づくり等関連】 妊産婦に充実した医療・保健サービスを提供することにより、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを推進する。
● C	発達障害児（者）総合支援事業 《健康対策課、 障害福祉課、 子育て支援課》	0	33,024	【将来を担う人づくり等関連】 発達障害児の健全な発達を支援するための体制の整備を推進するとともに、保育士の研修や相談支援体制の充実に取り組みむ市町村を支援する。
<戦略プログラム：子ども教育プログラム>				
E	学校法人等運営費補助金 《総務学事課》	7,584,904	7,500,469	・経常費補助 7,166,281 ・教育改革等推進補助 115,485 ・授業料減免補助 218,703
● C	岡山県学力向上アクションプラン 《指導課》	7,623	17,336	【将来を担う人づくり等関連】 全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、小・中・高等学校を見通した学力向上施策の実施と検証を行う。 ・岡山県学力向上検討委員会の設置 ・小・中学校の授業改革の支援 ・高等学校の授業力向上の支援

分類	事業名	平成19年度 当初予算額	平成20年度 当初予算額	説明
● C	確かな学力向上推進事業 《教職員課、 指導課》	291,803	353,240	【将来を担う人づくり等関連】 「確かな学力の向上」を図るため、指導体制の充実や教員の指導力の向上等に取り組む。 ・学校の指導体制の充実 ・教員の指導力向上、教育内容の充実、学習意欲の向上
C	誕生寺養護学校校舎整備 《特別支援教育室》	695,879	619,270	【将来を担う人づくり等関連】 既設施設が狭隘かつ老朽化していることや、UD化が不十分であることから、プレハブで対応している肢体不自由棟の新築や既設建物の改築を行うとともに、施設全体の耐震化を図る。 ・H20：小学部棟改築、管理棟大規模改造
● C	特別支援学校教育体制整備 事業 《特別支援教育室》	0	209,447	【将来を担う人づくり等関連】 知的障害特別支援学校の児童生徒数の増加や職業自立のニーズに対応するため、比較的軽度の知的障害生徒を対象とした新しいタイプの高等特別支援学校を岡山・倉敷地域に新設する。
＜戦略プログラム： 青少年プログラム＞				
● E	青少年健全育成サポート事業（ユースチャレンジ21 会議関連事業） 《青少年課》	3,701	4,845	【将来を担う人づくり等関連】 ユースチャレンジ21会議の企画・立案を実践していく中で、新たに、高校生等を対象として、郷土への誇りと愛着を醸成するためのツアー（岡山の食、民話、環境の学習）を実施し、その成果をオリジナル紙芝居の作成や環境美化活動などの実践行動につなげる。
● E	学校等における子どもの安全対策等支援事業 《少年課》	63,064	115,332	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 県下22警察署に26人の警察スクールサポーター（非常勤職員）を配置し、通学路等における児童生徒の安全確保対策等を強化するため、青色回転灯を装備した専用車両26台を整備し、街頭活動等の強化・充実を図る。
● C	心豊かなおかやまっ子育成 事業 《指導課》	0	10,725	【将来を担う人づくり等関連】 道徳教育に係る施策の充実や、社会性や豊かな人間性を育むための体験活動の推進、いじめ問題への対応の充実等を図る。 ・道徳教育の推進 ・豊かな体験活動の推進 ・生徒指導重点課題への対策
● C	教育相談体制等推進事業 《教職員課、 指導課》	199,516	211,150	【将来を担う人づくり等関連】 不登校や問題行動へ適切に対処するため、子どもたちの悩みや不安を受け止める相談体制等の一層の充実を図る。 ・教育相談体制の充実 ・不登校問題等への対応

分類	事業名	平成19年度 当初予算額	平成20年度 当初予算額	説明
● E	放課後子ども教室推進事業 《生涯学習課》	34,822	40,363	【将来を担う人づくり等関連】 放課後や週末等に、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等に取り組む「放課後子ども教室」を実施する。 [19年度 100教室 → 20年度 140教室]
	＜戦略プログラム： 文化プログラム＞			
E	倉敷子ボリ公園事業促進費 《企画振興課》	1,196,293	893,560	倉敷子ボリ公園の運営に要する経費
● E	県立美術館ルネサンス事業 《文化振興課》	45,593	91,292	【岡山からの情報発信と拠点性の向上】 開館20周年と入館者数300万人達成という節目を「美術館ルネサンス」と位置づけ、展覧会に新機軸を打ち出して、20周年記念事業を実施するとともに、国民文化祭開催に向けて、文化拠点としての情報発信機能を充実・強化する。
● E	世界文化遺産登録推進事業 ～岡山から世界遺産を～ 《文化財課》	0	7,000	【岡山からの情報発信と拠点性の向上】 近世岡山の文化・土木遺産群の世界遺産登録に向け、県・関係市町・候補資産所有者が協働し調査・研究等に取り組む。 ・世界遺産検討委員会、専門委員会の開催 ・特別史跡旧閑谷学校保存管理計画の策定
	＜戦略プログラム： 国民文化祭プログラム＞			
● E	国民文化祭開催準備事業 《国民文化祭準備室》	16,790	36,848	【岡山からの情報発信と拠点性の向上】 平成22年秋に開催する国民文化祭に向けて、来年度は、事業別実施計画（案）を策定するとともに、市町村実行委員会の設立・運営を支援する。また、広く県民の参加を促すため効果的な広報を行う。
● E	おかやま県民文化祭開催事業 《文化振興課》	15,099	22,062	【岡山からの情報発信と拠点性の向上】 国民文化祭開催に向けて、本県文化のレベル向上と県民のさらなる参加を促すため、総合フェスティバルを2都市で開催する。また、（財）地域創造との共催により、県内6市町で出前コンサート等を実施する。
● E	全国警察音楽隊演奏会の開催 《県民応接課》	0	7,586	【岡山からの情報発信と拠点性の向上】 平成22年開催予定の「国民文化祭」のイベントとして、第49回全国警察音楽隊演奏会を岡山県で開催するための準備経費。

分類	事業名	平成19年度 当初予算額	平成20年度 当初予算額	説明
2. 基本戦略：「安全・安心の岡山」の創造 ＜戦略プログラム：安全・安心まちづくりプログラム＞				
● E	県民総ぐるみによる犯罪のない安全・安心岡山県づくり推進事業 《安全・安心まちづくり推進室》	22,644	13,491	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 県民総ぐるみの安全・安心まちづくりを推進するため、引き続き自主活動団体への支援を行うとともに、新たに次の事業を実施する。 ・情報紙「安全・安心通信（仮称）」の創刊 ・県内一斉「犯罪ゼロの日」の実施 ・大学生自主活動団体への支援
● E	地域の絆で守る！子どもや高齢者の安全・安心推進事業 《安全・安心まちづくり推進室》	5,324	4,337	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 市町村、学校、警察、保護者及び地域団体等が連携して、学校、通学路等における児童等の安全を確保する。 ・子ども110番の家・セーフティコーン設置 ・地域安全マップづくり普及促進 ・「おはよう」運動の実施 ・小学校区を中心とした安全・安心研究
● E	官民協働！犯罪に強い社会環境づくり推進事業 《安全・安心まちづくり推進室》	1,082	1,337	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 公共施設や住宅の防犯指針の普及促進を図るため、商業施設や住宅展示場で防犯キャンペーンを実施する。また、事業所ごとの防犯責任者の設置を推進するとともに、講習会の開催などによりその活動を支援する。
＜戦略プログラム：暮らしと交通の安全プログラム＞				
● C	全国都市緑化フェア関連交通安全施設整備事業 《交通規制課》	0	137,585	【岡山からの情報発信と拠点性の向上】 全国都市緑化フェアの開催に先立ち、会場周辺の重点的な渋滞緩和対策を講じておくとともに、「環境にやさしい暮らし」への提案として会場周辺の信号灯器のLED化や交通安全施設のバリアフリー化を進めるなど、環境に配慮した施策を推進する。
● E	「心と命の教育活動」推進事業 《県民応接課》	0	3,162	【将来を担う人づくり等関連】 若年層の社会規範意識の向上を図り、犯罪を起こさない環境づくりを推進するため、小学生・中学生・高校生等の若い世代を対象として、「子どもたちを被害者にも加害者にもしないための授業」を行う。
● E	ITを活用した警察情報の高度化 《情報管理課》	12,389	51,426	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 警察活動の質的強化を図るため、各種照会を行う携帯端末の更新にあわせて、盗難車両等のリアルタイム照会、行方不明者等の一斉手配、警察官の位置情報の送信など様々な機能を付加した新型携帯端末を開発し、地域警察官に携帯させることにより、各種犯罪被害の防止を図る。

分類	事業名	平成19年度 当初予算額	平成20年度 当初予算額	説明
●	E シルバー・セーフティ・サポート事業 《交通企画課》	30,151	31,831	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 高齢者専門の交通指導員（シルバー・セーフティ・サポーター）が、高齢者宅を訪問して交通安全指導等を行う出前方式の取組を行うとともに、高齢者の視点に立った自転車の安全運転教育を行うことにより、今後、増加が懸念される自転車乗車中の交通事故抑止を図る。
●	E 警察署耐震改修工事 《会計課》	175,290	225,518	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 岡山県耐震改修促進計画に基づき、平成25年度末を目途に、防災拠点（災害警備本部）となる警察署の耐震改修工事を実施する。
＜戦略プログラム： 災害対策・危機管理プログラム＞				
●	E 防災・危機管理体制強化事業 《危機管理課》	0	26,073	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 台風や地震をはじめとした各種災害の発生時に重要となる初動対応を迅速かつ的確に行えるよう、危機管理員及び防災担当管理職員による365日24時間即応型の体制整備を行う。
	E 安全・安心おかやま地域防災力強化事業 《危機管理課、 消防保安課、 保健福祉課、 農政企画課、 監理課》	1,000,000	1,000,000	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 災害に強い県土づくりを推進するとともに、災害時に県民・行政が的確に対応できるようハード・ソフトの両面から重点的・効果的に地域防災力を強化する。 ・女性消防団員等の確保、自主防災活動の活性化、災害支援物資の備蓄等 ・土木施設、農林水産関連施設等の整備
●	E 消防防災ヘリコプター整備事業 《消防保安課》	0	1,816,342	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 東南海・南海地震の発生確率が高まる中、大規模災害時におけるヘリコプターの有用性が認識されていることから、空中消火・救急救助・災害情報収集等に対応できる消防防災ヘリコプターとその関連施設設備の整備を行う。
●	E 県庁舎耐震・UD化等整備事業 《管財課》	3,435	119,756	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 東南海・南海地震等（震度6以上）の大規模災害時に防災拠点施設となる県庁舎の耐震化整備をUD化等に配慮しながら整備するための実施設計費等
	E 県民局庁舎整備費 《企画振興課》	253,649	443,217	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 備前県民局耐震改修工事費に要する経費
●	E 岡山県ため池整備・保全構想策定事業 《耕地課》	0	5,059	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 ため池を適正に将来に引き継ぐため、整備・保全等の県基本方針を定めるとともに、ため池の防災・減災対策や地域ぐるみでの管理体制強化などの取組を支援する。

分類	事業名	平成19年度 当初予算額	平成20年度 当初予算額	説明
● E	道路施設長寿命化対策事業 《道路建設課》	0	88,000	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 道路施設が高齢化する中で、道路交通の安全・安心を確保するために行っている橋りよの点検の結果、緊急に対策が必要と判断された施設について、補修・補強・更新等の対策を早急を実施する。
● E	学校施設等の耐震化 《財務課、 生涯学習課》	2,625,431	2,764,596	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 児童生徒等が一日の大半を過ごす学校や大勢の人が利用する社会教育施設の安全・安心の確保、また、災害発生時における地域防災拠点としての機能を確保するため、施設の耐震化を進める。
＜戦略プログラム：健康・医療プログラム＞				
● C	医師確保総合対策事業 《施設指導課》	0	106,045	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 地域における医師の偏在や産科、小児科等の診療科の医師不足を解消し、地域医療を支える総合的な施策を実施する。
● C E	分野別医療提供体制確保事業 《施設指導課、 健康対策課、 医薬安全課》	7,962	19,810	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 本県の死亡原因の約3割を占めるがんへの総合的な対策や感染症対策など、医療各分野における喫緊の課題への対応を図る。
C	肝炎治療助成事業 《健康対策課》	0	625,625	国内最大の感染症である肝炎について、肝がんへの進行予防、治療の効果的推進を図るため、B型・C型肝炎患者のインターフェロン治療費に対する助成や専門医療機関での検査の無料化等を行う。
C	特定疾患対策費 《医薬安全課》	1,823,482	1,857,864	難病患者の生活の質（QOL）の向上を図るため、医療費の公費負担や在宅医療の支援を行う経費
＜戦略プログラム：福祉プログラム＞				
● C E	特定健診等医療費適正化推進事業 《長寿社会対策課、 健康対策課》	210,314	203,201	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 来年度から始まる医療保険者による特定健診・保健指導の効果的な実施が行われるよう経費の一部を保険者に補助する。また、持続可能な医療保険制度を堅持するため、医療費の適正化を推進する経費の一部を補助する。
● C E	障害者就労促進・就業自立支援事業 《障害福祉課》	0	22,999	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 障害者の地域生活と自立の促進を推進するため、一般就労の促進と授産施設等における工賃倍増計画を推進するとともに、第Ⅱ期障害福祉計画を策定する。

分類	事業名	平成19年度 当初予算額	平成20年度 当初予算額	説明
● C	地域ケア体制整備推進事業 《長寿社会対策課》	0	170,394	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 療養病床の再編を円滑に進めるとともに、第4期高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画を策定する。
● C	認知症高齢者等地域生活支援事業 《保健福祉課、 長寿社会対策課》	69,794	109,388	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 認知症の人や家族の支援体制の構築や、独居高齢者等の孤立防止を推進し、安心して安全に生活できるよう、支援を行う。
● C E	障害者地域生活移行促進事業(精神) 《健康対策課》	11,674	53,827	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 地域の受入条件が整えば退院可能な精神障害者の地域生活移行を促進するため、退院から地域定着に向けた総合的な支援体制を構築する。
E	重度心身障害者医療費特別措置費 《障害福祉課》	1,074,619	1,040,742	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 重度心身障害者の医療費の一部を助成する心身障害者医療費公費負担制度に要する経費
A C	障害者自立支援関連事業費 《障害福祉課》	3,742,815	3,821,699	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 障害者自立支援法に基づき障害者・障害児が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な福祉サービスを給付するための県負担に要する経費及び市町村が実施するための経費
＜戦略プログラム： 水と緑プログラム＞				
● E	【森づくり県民税】 森林保全再生事業 《治山課》	317,508	352,031	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 森林の有する公益的機能を発揮させるため、国庫補助対象とならない奥地林等の間伐や作業道の整備等を引き続き推進するとともに、新たに未整備森林の重点的な解消に取り組む。
＜戦略プログラム： 地球環境プログラム＞				
● E	【一部産廃税】 ストップ温暖化！推進事業 《環境政策課、 環境管理課》	19,298	21,815	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 「新潟山県環境基本計画」を受けて、引き続き地球温暖化対策に取り組む中で、省エネルギー対策を重点的に推進するため、新たに、中小事業所の省エネ診断や温室効果ガス排出量の算定・報告・公表制度の創設などの取組を行う。
● E	【一部産廃税】 環境学習協働推進事業 《環境政策課、 循環型社会推進課》	6,774	12,292	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 「新潟山県環境基本計画」を受けて、新たに「環境学習推進プログラム(仮称)」を策定し、NPO等との協働などにより、環境学習を効果的、総合的に推進する体制を整備する。

分類	事業名	平成19年度 当初予算額	平成20年度 当初予算額	説明
	＜戦略プログラム：都市・農村景観プログラム＞			
● E	基幹水利施設等ストックマネジメント緊急調査事業 《耕地課》	0	7,035	【安全で安心して暮らせる地域社会づくり関連】 県営で造成した基幹水利施設（ダム、用排水路等）のほぼ半数が更新時期を迎えていることから、現状の調査を行い、データベースを構築することにより、補修等の最適な時期や更新の優先順位等を検討し、長寿命化を図る。
● E	全国都市緑化フェア開催事業 《都市緑化フェア推進室》	83,324	513,204	【岡山からの情報発信と拠点性の向上】 第26回全国都市緑化おかやまフェアを県民との協働で開催することにより、県民の緑化意識・環境保全意識の向上や県民とのパートナーシップの構築を図るとともに、緑豊かな岡山の魅力を全国に発信する。
● E	全国都市緑化祭推進事業 《都市計画課》	0	4,059	【岡山からの情報発信と拠点性の向上】 全国都市緑化おかやまフェア開催期間中に、全国都市緑化祭を緑化フェアの中心的な行事として開催するための準備を行う。

分類	事業名	平成19年度 当初予算額	平成20年度 当初予算額	説明
	3. 基本戦略：「産業と交流の岡山」の創造 ＜戦略プログラム： 地域産業プログラム＞			
E	建設業支援対策事業費 《新産業推進課》	41,921	41,631	【産業の振興と交流の推進関連】 建設業者等に対する経営・雇用相談の体制整備、新分野への進出支援等のために要する経費
● C E	繊維産業ルネサンスプロジェクト 《産業振興課、 工業技術センター》	71,783	44,176	【産業の振興と交流の推進関連】 本県繊維産業の総合的な活性化を図り復興を進めるため、新商品・新技術の開発、経営力等を強化するための研修会の開催、販路開拓や人材育成への補助等を行う。
● E	シニアパワー等を活用した ものづくり産業現場活性化 推進事業 《労政・雇用対策課》	18,211	18,973	【多様な機会を提供する社会づくり】 熟練技能者OB等のシニア世代の技能・技術等を効果的に活用し、本県のものづくり産業の発展・拡大を図る上で不可欠な人材の確保・育成を進める。 ・小中学生を対象としたものづくり教室の開催 ・中小企業向け技術講習会の開催 等
	＜戦略プログラム： 新産業プログラム＞			
● C E	マイクロものづくり岡山創成 事業 《産業振興課、 経営支援課、 工業技術センター》	365,852	421,149	【産業の振興と交流の推進関連】 ブランド戦略で示されたマイクロものづくり岡山の発展の方向性を踏まえ、4分野（航空機、自動車、高度医療、ロボット）の重点的育成を図る。 ・航空機部品の販路拡大の支援 ・次世代自動車開発に関連する技術開発の支援 ・産業用ロボットの開発支援 ・医療現場のニーズを踏まえた県内企業の医療機器分野への参入支援
● C	メディカルテクノバレー構 想推進事業 《産業振興課》	34,000	45,427	【産業の振興と交流の推進関連】 本県医療の先進性を生かした医療産業集積を実現するため、メディカルベンチャーのネットワーク化や可能性調査への支援等を行う。
● E	【一部産廃税】 グリーンバイオ・プロジェ クト推進事業 《新産業推進課》	17,921	72,173	【産業の振興と交流の推進関連】 バイオマス由来の資源・エネルギーの活用を促進するため、バイオマスプラスチックを活用した新製品の開発やバイオエタノールの事業化を推進するとともに、バイオマスエネルギー等次世代エネルギーの研究を進める。
● E	【産廃税】 循環型産業クラスター形成 促進事業 《新産業推進課》	159,297	158,947	【産業の振興と交流の推進関連】 県内産業廃棄物排出企業の循環型産業への参入を促進するため、民間主導による取組を支援する。 ・循環型産業の技術開発等への支援 ・3R関連企業等を集めたメッセ開催

分類	事業名	平成19年度 当初予算額	平成20年度 当初予算額	説明
	＜戦略プログラム： 戦略的企業立地プログラム＞			
E	物流対策推進費 《企業立地・物流推進課》	253,810	262,986	「岡山県物流ビジョン」に基づき、先進物流拠点の形成、国際航空貨物の集積及び物流の効率化等を図るために要する経費
	＜戦略プログラム： 観光プログラム＞			
● E	「吉備の国岡山」観光立県 戦略（仮称）策定事業 《観光物産課》	0	4,966	【産業の振興と交流の推進関連】 本県が今後戦略的な観光振興に取り組むための指針となる「吉備の国岡山」観光立県戦略（仮称）を策定する。
● E	「吉備の国岡山」情報発信 事業 《観光物産課》	0	8,206	【産業の振興と交流の推進関連】 岡山県への観光の動機付けを促進するため、戦略的・効果的な情報発信を行う。 ・ペイド・パブリシティ（雑誌記事）の実施 ・ポータルサイトの構築 ・東京、大阪での「観光岡山情報交換サロン」（仮称）の開催
	＜戦略プログラム： 農林水産業プログラム＞			
● C	乳牛快適生産性向上対策事業 《畜産課》	0	3,850	【産業の振興と交流の推進関連】 乳牛の快適性を確保した環境改善の整備に積極的に取り組み、健康な乳牛から高品質でおいしい牛乳の生産を推進し、産地間の競争力向上を図る。
● E	新規就農者等の確保・育成 事業 《農業経営課》	174,944	190,409	【産業の振興と交流の推進関連】 就農希望者に対して、相談会や技術習得研修など支援制度の充実を図る。
● E	企業の農業参入促進事業 《農業経営課、 組合指導課》	0	3,601	【産業の振興と交流の推進関連】 多様な担い手の確保に向けて、市町村が設定した特定法人貸付事業の実施区域に参入する企業に対し、営農開始に必要な簡易な基盤整備の助成等により支援する。
● C E	集落営農の組織化・法人化 《農業経営課》	37,000	40,000	【産業の振興と交流の推進関連】 小規模農家が参加できる集落営農の育成に向けて、集落営農推進員の設置等の支援体制の整備や、機械整備の助成など、集落の発展段階に応じた支援を行い、集落営農の組織化・法人化を進める。
● E	元気お宝発掘支援事業 《農政企画課》	0	9,966	【まちづくり・むらづくり】 活力が低下している農山漁村において、地域ならではの素材、資源を発掘・評価し、商品づくりを進め、地域活性化の拠点である直売所の魅力アップを図り、地域の元気づくりを推進する。

分類	事業名	平成19年度 当初予算額	平成20年度 当初予算額	説明
●	E 農林水産物ブランド化推進事業 《農政企画課》	32,804	30,886	【産業の振興と交流の推進関連】 農林水産物のブランド化を推進するため、取組方針に基づき、首都圏では岡山屋に加えて新たにプロモーションを実施するほか、海外では東アジア等での販路拡大対策やPRなどの取組により、攻めの農政を積極的に展開する。
●	E 農林水産業強化対策費 《農政企画課》	570,337	570,141	市町村等が実施する時代のニーズに適合したソフト的事業に対して支援する。
●	E 日本一の「おかやま黒まめ」ブランド強化事業 《生産流通課》	0	10,900	【産業の振興と交流の推進関連】 作付面積・生産量ともに日本一を誇る本県産黒大豆について、省力化機械の導入による枝豆の生産拡大に取り組むとともに、シンボルマークの作成など日本一の「おかやま黒まめ」ブランドとして全国に情報発信を行う。
●	E くだもの王国おかやま確立事業 《生産流通課》	151,945	154,157	【産業の振興と交流の推進関連】 くだもの王国おかやまを多彩で個性豊かに発展させるため、次世代フルーツとして「おかやま夢白桃」「オーロラブラック」の生産拡大を進めるとともに、白桃、マスクット、ピオーネなど岡山を代表する高品質くだものさらなるブランド化と需要拡大を推進する。
●	E 水田を活用！高品質畜産物生産対策事業 《畜産課》	0	7,658	【産業の振興と交流の推進関連】 県南の豊富な水田資源を活用して生産した良質な粗飼料を県北へ供給する体制を確立し、高品質な畜産物の生産を推進する。
●	E 海の幸ブランド化推進事業 《水産課》	0	6,009	【産業の振興と交流の推進関連】 三大河川からの豊富な栄養塩に恵まれ岡山の海で育つノリの品質向上やブランド化を推進し、また、新たな特産品としてのハマグリ資源回復に努める。
●	E 農林水産業基盤整備費	0	98,554	市町村が実施する公共事業の中で、重点支援項目に資する整備内容に対して支援する。
●	C 低コスト森林整備促進事業 《林政課》	7,000	15,500	【産業の振興と交流の推進関連】 森林施業の生産性及び収益性の向上を図るため、施業区域の団地化・集約化を進め、規模の拡大を図り、県産材の安定供給体制づくりを行うとともに、担い手の確保・育成、美作材の生産振興を図る。
＜戦略プログラム： 就労プログラム＞				
●	E 地域若者サポートステーション連携事業 《労政・雇用対策課》	0	9,064	【多様な機会を提供する社会づくり】 若年無業者（ニート）の職業的自立を支援するため、国と連携し、予防発見のための出張出前講座、各種セミナー、自宅訪問支援及び体験型セミナー等を実施する。

分類	事業名	平成19年度 当初予算額	平成20年度 当初予算額	説明
● E	団塊世代就労支援事業 《労政・雇用対策課》	12,432	15,770	【多様な機会を提供する社会づくり】 今後順次に退職を迎える団塊世代の持つ優れた技術・技能等を県内産業の活性化に結びつけるため、県南・県北で就職面接会を開催し、県内企業とのマッチングを図るとともに、団塊世代等に対するフォローアップ調査を実施する。
	＜戦略プログラム： 交通基盤プログラム＞			
C	空港整備費 《航空企画推進課》	0	562,000	岡山空港における滑走路及び誘導路の舗装改良に要する経費
	＜戦略プログラム： ユビキタス実感プログラム＞			
● E	情報システム最適化事業 《情報政策課》	0	29,914	情報システム運用の見直しや大型汎用機のダウンサイジング等を内容とする情報システムの再構築に向けた具体的な取組計画、システム調達のためのガイドライン等の策定、システム評価の導入等により、情報システム全体の最適化を進め、効率的な電子県庁を目指す。
	＜戦略プログラム： まち・むら活性化プログラム＞			
● E	“おかやま晴れの国ぐらし” 魅力発信事業 《地域振興課》	0	14,176	【まちづくり・むらづくり】 関西圏に居住する都市住民に対して岡山県の魅力を発信するため、交流・定住フェア、交流・体験モデルツアーの実施、PR用映像ツールの作成などにより、交流の活発化、ひいては二地域居住や定住に結びつけ、中山間地域の活性化を図る。
● E	ふるさと回帰促進事業 【地域間交流促進モデル事業】 《地域振興課》	5,500	6,415	【まちづくり・むらづくり】 過疎化・高齢化が進展する中山間地域の活性化のため、県民局単位でワーキンググループを設置し、地域資源を活用した都市住民との交流・体験メニュー策定や受入体制の整備を行う。また、市町村と住民が協働で行うモデル的・先導的な取組への支援等を実施する。
● E	中山間地域等特別支援事業 《地域振興課、 交通対策課、 農政企画課、 監理課》	0	1,000,000	【まちづくり・むらづくり】 限界集落問題などの課題を有する中山間地域の活性化を図るため、集落機能の再編・強化のためのモデル事業や地域に適した交通手段の導入、地域の創意工夫を生かした活性化の取組を支援するとともに、地域住民の生活・交流基盤の整備を進め、ソフト・ハードの両面から重点的・効果的に施策を推進する。
● E	おかやま農村里地サポート 事業 《農村振興課》	0	2,687	【まちづくり・むらづくり】 担い手不足や高齢化が著しく支援を求める農村集落と里地に関心のある都市住民との仲介調整機能を持つ「里地サポート組織」を公募・選定し、市町村と連携しながら里地支援活動を推進する。

分類	事業名	平成19年度 当初予算額	平成20年度 当初予算額	説明
● E	おかやまグリーン・ツーリズム応援事業 《農村振興課》	2,150	1,978	【まちづくり・むらづくり】 ゆとりある生活や自然を求める動きが強まっているため、グリーン・ツーリズムの実践者と参加者からなるネットワークを構築し、実践指導者の育成や会員相互の交流や情報交換等を図る。
<戦略プログラム：国際化プログラム>				
● E	中国市場開拓瀬戸内連携事業 《産業企画課》	0	6,043	【産業の振興と交流の推進関連】 中国市場において販路開拓、拡大を目指す県内企業を支援するため、瀬戸内海を共有資源として持つ各県が連携して、中国で県産品展示商談会を合同開催する。

分類	事業名	平成19年度 当初予算額	平成20年度 当初予算額	説明
	4. 中四国州推進プロジェクト			
● E	道州制・中四国州構想推進事業 《政策審議監》	13,072	12,520	【地方分権型行政システムの確立】 道州制の導入と中四国州の実現に向けて、シンポジウム・講演会等を通じて、積極的な情報発信を行うとともに、大学等の研究機関と連携した調査研究を進める。また、様々な媒体を活用した広報活動や、中四国州構想の理解者・応援者となる「中四国州倶楽部（仮称）」を設置する。
● E	コンベンション誘致・開催 “拠点力”強化事業 《企画振興課》	0	6,948	【岡山からの情報発信と拠点性の向上】 国際会議や全国大会等の誘致・開催の拡大・促進に向けて、産・学・官・民が一体となった推進協議会を設置し、啓発資材やキーパーソンへの働きかけ、国際ミーティング・エキスポへの参加など、県を挙げての取組をより一層強力に推進し、中四国における本県の拠点性の更なる向上を図る。
● E	瀬戸大橋開通20周年記念事業 《監理課》	2,027	69,541	【岡山からの情報発信と拠点性の向上】 開通20周年記念事業を実施することにより、瀬戸大橋の利用促進とともに、人・物・情報の交流促進、中四国の一体感の醸成及び岡山県からの情報発信を図る。 ・オープニングイベント ・橋上イベント（マラソン、ジョギング） ・スプリングイベント等
	5. 夢づくり県政の推進等			
● E	首都圏イメージアップ事業 《公聴広報課》	0	53,697	【岡山からの情報発信と拠点性の向上】 岡山県の認知度・好感度を高めるため、首都圏においてJR山手線の広告電車等複数の媒体で「くだもの王国おかやま」など本県の魅力をアピールし、観光客誘致や農産物の販売促進、企業誘致等に結びつけるとともに、情報発信等を行う拠点のあり方について検討を行う。

分類	事業名	平成19年度 当初予算額	平成20年度 当初予算額	説明
	○ その他			
E	岡山県職員住宅購入 《人事課》 [債務負担行為]	[期 間] 平成21年度 ～36年度	[限 度 額] 地方職員共済組合岡山県支部が767,406千円を限度として借り入れる投資不動産資金の償還金及び利息相当額等の合計額	地方職員共済組合の投資不動産資金で建設する職員寮及び公舎建設費の償還に要する経費
E	地方公営企業等金融機構出資金 《財政課》	0	141,000	公営企業金融公庫の後継組織として設立される地方公営企業等金融機構への出資金
A	県知事選挙執行費	0	870,444	県知事選挙（20年11月11日任期満了）に要する経費
E	県知事選挙臨時啓発費 《市町村課》			
E	岡山県市町村合併支援特別交付金 《市町村課》	2,380,000	2,380,000	合併に際して発生する臨時的な経費に対する特別交付金（17市町）
A	児童手当費 《子育て支援課》	3,621,825	3,950,474	児童手当法に基づき市町村が児童手当を支給するのに必要な費用の県負担に要する経費
A	児童保護費 《子育て支援課》	5,720,168	5,127,182	要保護児童について心身とも健全な育成を図るため、その保護措置に要する経費
A	老人医療費 《長寿社会対策課》	15,231,863	1,280,511	老人保健法に基づき市町村が行う医療給付事業に要する経費
A	後期高齢者医療費 《長寿社会対策課》	0	16,716,697	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、岡山県後期高齢者医療広域連合が行う医療給付、保険料軽減等に要する経費
A	岡山県後期高齢者医療財政安定化基金積立金 《長寿社会対策課》	0	428,789	岡山県後期高齢者医療広域連合の財政の安定化を図り、一般会計からの安易な繰入を回避させることを目的とした財政安定化基金を県に設置する。
A	介護給付費負担金 《長寿社会対策課》	17,658,138	18,011,676	介護保険法に基づき介護給付及び地域支援事業に必要な費用の県負担に要する経費
A	国民健康保険費 《長寿社会対策課》	12,960,930	12,131,532	国民健康保険制度の運営の安定を図るために要する経費
D	博物館UD化推進事業 《文化財課》	0	52,841	本県のユニバーサルデザイン推進指針に基づき県立博物館のUD化を図るためエレベーターを整備する。
●	E 総務事務システム整備事業 《会計課》	0	177,199	民間委託推進計画に基づき、人事管理、給与、旅費等の総務事務について全庁的な集中処理を行う総務事務システムを整備し、総務事務に係るコスト削減・効率化を図る。